

だれもが主人公・土曜日の天使達の学校訪問

今、あなたたちに出会い、伝えたい！
コンプレックスや弱点こそプラスに！

～クラウン土曜日の天使達として生きる～

社会福祉法人かがやき神戸の「ぐりいと」は、障がいのある方が、通われている就労継続支援事業B型の事業所です。2013年9月現在14名の知的障害や身体障害・精神障害・発達障害・高次脳機能障害のメンバーがいます。

ぐりいとでは2006年より、「土曜日の天使達」と名付け。障がいのある人たちが自らクラウン（道化師）になり、パフォーマンスをすることを仕事とした事業をおこなっています。クラウンとは、道化師のことで、一般の方にはピエロで知られていると思います。短いショートコントをつなぎ合わせ、お客さまと一体となった楽しい時間を提供しています。2006年の活動開始以来、企業や行政・学校・地域イベント・自主公演など、現在までに約220回の公演をさせていただいています。

その間に2度、中学校での人権教育の時間に公演させていただいたことがありました。前半で私たち「土曜日の天使達」の公演をみていただき、後半は、障がいのあるひとの置かれている状況や、彼らの今を知っていただく時間をいただきました。私たちがその公演を引き受けさせていただいたのは、今の子どもたちが抱えている状況に心が痛む思いがずっとあったからです。ぐりいとメンバーの中にも、障がいがあるがゆえに辛い思いをした人も多くいます。彼らが出演させていただくことが、どのように人権教育に役立つのかは分かりませんでした。でも、メンバーに相談し出演させていただくこと承諾させていただきました。

私たちが、中学校にお邪魔したときの、子どもたちの様子は、障がいのあるクラウンチームのパフォーマンスに、笑っていいのか、それとも笑うことは失礼なんじゃないか・・・そんな戸惑いを持っているようでした。でも、子供たちは、「土曜日の天使達」と接することで、何かを感じてくれている・・・と確信できました。そして最後には、障がいの有無に関係なく私たちを受け入れてくれているみなさんがいました。

「土曜日の天使達」のメンバーは、生きていくことに困難さがあります。身体に障害がある人、知的に障害がある人、心の病いを持っているひと、そして後天的に障がいを持った人。

障がいのある人たちは、常にだれかに助けられ支援される側だと思われ、また障がい当

事者もなかなか自己肯定感が持てない状況にあります。しかし、彼らはクラウンに出会い、その活動をつうじて誰かに支えられるだけではなく、多くの人たちを楽しませ、心から笑顔を生み出す側になることができました。クラウンには「失敗」はありません。失敗をプラスに変えることがクラウンそのものです。クラウンだからこそ伝えることのできる「何か」があるのだと感じています。

私たち「土曜日の天使たち」は、普段はイベントの依頼をいただき、さまざまところで公演させていただいています。しかし、学校等への人権教育のための公演は、自分たちのライフワークとして取り組んでいくことを、メンバーみんなで相談して決めました。

「土曜日の天使達」のパフォーマンスを通じて、彼らが歩んできたこと、彼らがクラウンに出会い生きる力を得たことを、ひとりでも多くの子供たちに伝えることが、私たちのできることの一つの形なのではないかと考えています。

【土曜日の天使達の公演場面】





*誰もが主人公・土曜日の天使たちの学校訪問のご要望は

〒651-1244 神戸市北区谷上東町7-6

社会福祉法人かがやき神戸 ぐりいと 「土曜日の天使達」までご連絡ください。

TEL 078-581-8915 FAX 078-581-8916

*出演料等に関しまして特に設けておりませんが、実費交通費等のご負担をお願いします

クラウン（道化師）てなに？

★ピエロのことちがうん？



ピエロはクラウンの中の
キャラクターの一つです。
じゃあ！他にどんなキャラクターがあ
るの？
みんなのまわりにたくさんいます。
探してみよう！

- ヒント： ☆ 東京ディズニーランドにもいます
☆ みんなの好きなマクドナルドにも
☆ 映画の世界にも

クラウンひとり・ひとりには個性があります。

キャラクターをデペロップする！（開発する 進展させる）

- * あかるいクラウン
- * うじうじ・めそめそクラウン
- * ひょうきんクラウン
- * ひとみしりのクラウン
- * のんびりやのクラウン
- * せっかちなクラウン
- * やさしいクラウン
- * お節介なクラウン

クラウンではだれもが愛すべ
きキャラクターです！
弱点こそクラウンのおおきな
強み！！

弱点こそプラスに！！

クラウンはおもてなしのこころ

互いを認め合い そして豊かな笑い